

越中立山附近、所謂北アルプス諸峯ニ水源ヲ發スル常願寺川、位置ト砂防区域平面図ハ別紙、通りデアルガ此、流域ニ於ケル荒廢、甚シキコトヤ工事施工、困難ナコトハ我國隨一ト稱シテ過言デナカラシ。
荒廢、原因ハ遠ク安政五年ニ於ケル大震災デアツテ以後、凡化ヤ浸蝕ニ依ツテ荒廢、度ヲ増シテ來タモノデアル。明治二十四年砂防工事ヲ施シタガ其後土石堆積、結果再ビ河狀險惡トナツタ為メ明治三十九年以乘國庫補助ヲ得テ縣管ヲ以テ工事ヲ繼續シタ、ニアルガ之モ大正八年七月並ニ大正十一年七月ノ大洪水ニ依ツテ其、大部分ハ根柢ヨリ破壊サレタ。其後工事ハ内務省直管トナリ目下新潟土木出張所、人々ニ依ツテ大ナル努力ガ払ハレツ、アル。ソノ白岩堰堤、如キハ砂防堰堤トシテハ日本第一、高堰堤デアル。